

令和6年度（2024年度）第2回放課後活動推進協議会（演習編）【道央会場】

- 1 目的 放課後や休日などにおける子どもの活動拠点づくりに関わる方々を対象に、子どもへの活動支援の在り方を含めた専門的な講義や演習等を行い、放課後活動を支える人材の資質向上を図る。
- 2 主催 北海道教育委員会・北海道
- 3 主管 石狩教育局・石狩振興局
- 4 期日 令和6年（2024年）7月10日（水） 9：15～11：50
- 5 会場 北海道立道民活動センター かでの2・7  
札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル
- 6 参加範囲 道内全域
- 7 参加対象 地域学校協働活動を行っている方（地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、放課後児童支援員、教育活動サポーター、行政職員）等  
※第1回放課後活動推進協議会に参加した方、若しくは、第3回放課後活動推進協議会に参加予定の方

8 日程

9:00 9:15 9:20			10:50			11:50			
受付	開会	移動	演習（90分） ※(ア)～(ウ)から1つ選択			移動・休憩	説明（放課後活動の在り方）・ 情報交流（60分）		閉会

9 演習「資質向上のためのプログラム」（次のア～ウからプログラムを1つお選びください）

※第2希望まで申込書に記載してください。

(ア) 「絵本の読み聞かせ『選書』と『スキルアップ』について」

講師 札幌えほん研究会 代表 吉井暉子氏  
赤ちゃん広場 こぶたのぶーぶ 代表 遠山由美氏  
太田由美子氏  
出光圭子氏  
田村あおい氏

絵本の読み聞かせによって得られる効果や年齢、月齢に合わせた絵本の選び方や読み聞かせのスキルアップ方法について紹介いただきます。

(イ) 「集団の中での特別な支援を要する子どもへの具体的な対応について」

講師 石狩教育局教育支援課義務教育指導班主任指導主事(特別支援教育スーパーバイザー) 清水拓海

特別な支援を要する子どもへの理解を深め、集団の中での必要な対応の具体策や、コミュニケーションの方法について学びます。

(ウ) 「子どもたちの意欲を高める遊びや体験活動について」

講師 北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル砂川 社会教育主幹 尾山清龍

子どもたちの主体性を育む遊びや体験活動について学びます。手軽にできるレクリエーションゲームや工作について紹介をいただきます。

## 10 説明（放課後活動の在り方）・情報交流（60分程度）

説明 石狩教育局教育支援課社会教育指導班主査 加藤 雅 司  
進行 石狩教育局教育支援課社会教育指導班社会教育主事 只野 浩 太

放課後や休日などにおける子どもの活動拠点づくりの必要性について、最近の動向を踏まえて説明します。

小グループに分かれて日常の取組や課題を交流し、日々の活動の充実を図ります。

※活動の様子がわかる資料を（お便りやチラシなど）持参いただいてもかまいません。

## 11 その他

- (1) 希望する演習について第2希望まで別紙申込書に御記入ください。なお、申込状況により希望のとおりにならないことがありますので御了承ください。
- (2) 申込締切は6月28日（金）です。お申し込みいただいたE-mailアドレス（申込代表者様）に、決定した演習プログラムを記載した名簿を送付する予定です。併せて服装や持ち物などをお知らせします。
- (3) 参加にあたり配慮が必要な場合は、御申込みの際に御連絡ください。
- (4) 当研修会で撮影した写真等については、北海道教育委員会 Web サイトや報道等で活用させていただきますことがありますので、予め御了承ください。
- (5) 無料駐車場はありません。会場（かでの2・7）の駐車場は有料であり、収容台数に限りがあります。

## 12 会場へのアクセス・問い合わせ先



- JR 札幌駅南口：：徒歩 13 分
- 札幌市営地下鉄
  - ・札幌駅(10番出口)：徒歩 9 分
  - ・大通駅(2番出口)：徒歩 11 分
- 公共地下歩道 1番出口：徒歩 4 分

〔問い合わせ先〕

石狩教育局教育支援課社会教育指導班

担当 加藤・只野

電話 011-204-5879

Email: tadano.kouta@pref.hokkaido.lg.jp